

令和3年度 事業報告書



緑区社協マスコットキャラクター にじな

社会福祉法人名古屋市緑区社会福祉協議会

令和3年度 事業報告

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、多くの事業を中止せざるを得ない状況が続く中、コロナ禍の折でもできる工夫と感染対策を施し、以下の事業に取り組みました。

地域福祉推進事業では、住民主体の地域福祉活動の中核となる、学区地域福祉推進協議会に対する支援を引き続き行い、特に従来の会食形式ができない高齢者ふれあい給食事業では学区の方々と相談しながら新しい給食会形式を実施するなど、できる範囲での活動に取り組んでいただきました。

高齢者等の困りごとを地域の相談窓口で受け付け、ご近所ボランティアにより支援することで、住民どうしの助けあい意識の向上や地域における支えあいの輪の広がりを進めていく「地域支えあい事業」については、鳴子学区、長根台学区、戸笠学区、平子学区、黒石学区の5学区で事業に取り組んでいただいておりますが、今後も取り組み学区の拡大に向け、働きかけを続けて参ります。

65歳以上の方々を対象に、区内16か所で実施し、講座やレクリエーションなどを通じ、健康増進や介護予防の普及・啓発、仲間づくりに努める高齢者はつらつ長寿推進事業（はつらつクラブ）については、事業の中止期間中にもお便りを送り、健康体操・脳トレなどの家でできることの提案や、自主活動情報の提供を行うとともに、安否確認にも努めてまいりました。

ボランティア活動においては、感染防止の啓発を行いつつ、区内のボランティアができる範囲での相談・調整を行うなど、緑区ボランティア連絡協議会（ボラネットみどり）をはじめとしたボランティア団体の活動支援を引き続き行いました。

指定管理者として管理・運営を行っている名古屋市緑福社会館・児童館においては、コンソーシアムを組んでいる「特定非営利活動法人こどもNPO」と引き続き協力し、生きがいつくり、居場所づくりの事業に取り組んでまいりました。

緑区介護保険事業所については、インフォーマルサービスの活用によるサービスの向上を目指し、区社協職員やいきいき支援センター職員と情報交換などを行い、部門間連携を進めました。また、緑区介護保険事業所連絡会に参加し、他事業所とも連携を深めるよう努めました。

緑区北部いきいき支援センターについては、総合相談や介護予防の啓発、介護支援専門員への支援、認知症の人やそのご家族への支援、そして緑区における地域包括ケアの推進などに取り組みました。また社会福祉士・主任介護支援専門員・保健師等の3職種の職員間の連携はもとより、区社会福祉協議会をはじめ関係機関と連携をとりながら着実に事業を実施してまいりました。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、高齢者はつらつ長寿推進事業ならびに緑福社会館の事業を一時中止させていただきました。

1 会議

(1) 理事会・評議員会

事 項	開催年月日	開催場所	内 容
第 1 回 理 事 会	R3. 6. 10	緑区在宅サービス センター研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告書（案）について ・令和2年度決算書（案）について ・次期評議員候補者（案）について ・次期役員（理事・監事）候補者（案）について ・顧問の委嘱について ・役員等賠償責任保険契約への加入について ・定時評議員会の招集について ・会長の職務執行状況について
第 1 回 評議員会	R3. 6. 25	緑区在宅サービス センター研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告書（案）について ・令和2年度決算（案）について ・次期役員（理事・監事）の選任（案）について
第 2 回 理 事 会	R3. 6. 25	緑区在宅サービス センター研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・会長・副会長の選任について ・総括理事の指名について ・顧問の委嘱について
第 3 回 理 事 会	R3. 12. 13	緑区在宅サービス センター研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・理事の一部改選に伴う候補者（案）について ・評議員の一部改選に伴う候補者（案）について ・旅費規程の一部改正（案）について ・地域福祉活動推進委員会規程の一部改正（案）について ・令和3年度第2回評議員会の招集について ・会長の職務執行状況について ・資産運用状況について
第 2 回 評議員会	R3. 12. 24	緑区在宅サービス センター研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・理事の一部改選（案）について ・地域福祉活動推進委員会規程の一部改正（案）について ・会長の職務執行状況について ・資産運用状況について ・理事会議決事項について
第 4 回 理 事 会	R4. 3. 15	緑区在宅サービス センター研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度第1次資金収支補正予算（案）について ・令和4年度事業計画（案）について ・令和4年度資金収支予算（案）について ・諸規程の改正について ・名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業にかかる契約の締結について ・市・区社協の防災対策に関する協定書（案）の締結について ・令和3年度第3回評議員会の招集について
第 3 回 評議員会	R4. 3. 25	緑区在宅サービス センター研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度第1次資金収支補正予算（案）について ・令和4年度事業計画（案）について ・令和4年度収支予算（案）について ・理事会議決事項について

(2) 評議員選任解任委員会

事 項	開催年月日	開催場所	内 容
第11回評議員 選任解任委員会	R3. 6. 21	大高地域コミュニ ティセンター	評議員候補者の選任の賛否について
第12回評議員 選任解任委員会	R3. 12. 20	緑区在宅サービス センター連絡調整室	評議員候補者の選任の賛否について

(3) 第4次地域福祉活動計画関係

事 項	時 期	開催場所	内 容
ワーキンググループ	—	—	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、未開催

(4) 地域福祉活動の推進関係

事 項	時 期	開催場所	内 容
第1回 補助事業 評価委員会	R3. 7. 19	緑区在宅サービス センター研修室	・令和3年度共同募金配分金助成事業の申請内容 の審査・決定
第2回 補助事業 評価委員会	R3. 10. 21	緑区在宅サービス センター研修室	・令和3年度「ははの箱事業」助成の申請内容の 審査・決定 ・共同募金配分金助成事業実施要領の改正
地域福祉活動 推進委員会	R3. 12. 17	緑区在宅サービス センター研修室	・令和3年度地域福祉事業功労者等の表彰対象者 の審査・決定

2 広報・啓発・賛助会員募集

事 項	時 期	内 容									
社協広報紙の発行	7・10・2月 (R3年度は新型コロナウイルス感染症の影響で6月号を7月発行に延期)	「みどりのふくし」の発行(第89号～第91号)									
ホームページの運営	通 年	緑区社協ホームページとブログを活用した、社協のPRと各種福祉関連情報の発信									
賛助会員の募集	通 年 (募集月間 9～2月)	地域福祉推進協議会の協力により、区内の法人・団体及び個人への会員募集 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>個人</td> <td>4, 874件</td> <td>5, 747, 600円</td> </tr> <tr> <td>法人・団体</td> <td>211件</td> <td>1, 402, 000円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>5, 085件</td> <td>7, 149, 600円</td> </tr> </table>	個人	4, 874件	5, 747, 600円	法人・団体	211件	1, 402, 000円	合 計	5, 085件	7, 149, 600円
個人	4, 874件	5, 747, 600円									
法人・団体	211件	1, 402, 000円									
合 計	5, 085件	7, 149, 600円									

3 地域福祉の推進

(1) 地域福祉推進協議会への支援

①研修会

事 項	時 期	開催場所	内 容
推進協研修会の開催	—	—	例年、「緑区地域福祉のつどい」を推進協研修会と位置付けて開催していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

②財政支援(事業運営資金助成)

事 項	学 区	内 容
一般事業費助成	全28学区	一律105,000円の助成
ふれあい給食サービス事業助成	実施11学区 (鳴海、相原、滝ノ水、緑、平子、戸笠、有松、大高、大高北、黒石、桃山)	参加予定者1人当たり年間1,500円の事業助成
賛助会費学区還元金	全28学区	前年度学区賛助会費実績に応じて還元

(2) ボランティア活動の推進

事 項		時 期	内 容
ボランティアセンターの運営		通 年	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの活動支援 ・ボランティア保険加入受付等件数 <ul style="list-style-type: none"> 活動保険 2,086人 行事用保険 114件 ・各種ニーズへの調整件数 48件 ・ボランティア活動希望相談 18件 ・ボランティア登録状況 (R4. 3. 31時点) <ul style="list-style-type: none"> 個人 134人 団体 205グループ (5,593人)
ボラネットみどりへの支援		通 年	<p>ボラネットみどりの事務局を担当し、総会、定例会、情報紙「かわら版」の発行、動画作成等を支援</p> <p>※ボランティアフェスティバル、スキルアップ研修会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止</p> <p>※総会、定例会の一部は、書面にて実施</p>
名古屋みどり災害ボランティアネットワークとの連携		通 年	<p>名古屋みどり災害ボランティアネットワーク定例会・行事等への支援と、防災講座等活動への助成</p>
講座 ・ 研修会等	「令和3年度緑区地域福祉事業功労者等顕彰式典」の開催	— (中止)	<p>緑区地域福祉事業功労者等の顕彰式として緑区において、長年にわたり地域福祉活動に取り組まれているボランティアの方々を顕彰し、その功績を称えるとともに、住民の地域福祉活動への参加意欲の高揚を目的として実施予定であったが中止。</p> <p>賞状と記念品贈呈のみ配達で行った。</p> <p style="text-align: right;">被顕彰者：個人 25人 団体 1グループ</p>
子育て支援	緑区子育て支援ネットワーク連絡会事業への協力	通 年	<p>緑区子育て支援ネットワーク連絡会及び同幹事会への参加及び事業への協力</p> <p>ネットワークとしては、交流事業、支援者向け講座・講演会、親子向け講座・講演会、子どもが育つ地域のつながりづくり事業を実施予定であったが、コロナにより殆どが中止となった</p>
障がい児・者支援	緑区障害者地域自立支援協議会事業への協力	通 年	<p>緑区障害者地域自立支援協議会及び拡大運営委員会への参加及び事業への協力</p>

(3) 福祉教育の推進

事 項	時 期	内 容
学校等の福祉教育への協力	通 年	学校等が行う福祉体験教室等にボランティア講師や職員の派遣、調整、助言等を行った 令和3年度実績 延べ15件 (依頼件数：小学校13件、中学校2件)
福祉学習サポーターとの協働	通 年	名古屋市社会福祉協議会が養成した福祉学習サポーターとともに福祉教育事業の企画・運営を実施
福祉教育資材の貸出	通 年	高齢者疑似体験セット、点字器セット、アイマスクなどを学校等に対して無料貸し出し 利用件数17件

(4) たまり場（ふれあい・いきいきサロン）活動の推進

事 項	時 期	内 容
たまり場交流会の開催	R4. 3. 18	例年サロン同士の交流会を目的とした、たまり場講座&交流会を開催していたが、今年度は、コロナ禍での活動についてアンケートを実施し、新しい交流方法を提案・検討し、今後のサロン活動の参考にしてもらった。
高齢者サロン等生活支援の推進	通 年	サロンの開設、運営費用の一部を助成する事業を実施 開設助成金交付件数 12件 運営助成金交付件数 上期(4～9月) 58件 下期(10～3月) 66件
たまり場マップの更新	R4. 3	たまり場マップとたまり場一覧を更新
たまり場調査の実施	R3. 11～R4. 3	広く区民の方へ最新の情報を提供するため、区内のたまり場へ調査を行い、「緑区たまり場一覧」と「たまり場マップ」の情報を更新し、情報発信を実施

(5) 高齢者はつらつ長寿推進事業（名古屋市委託事業）の実施

会 場	第30期 (4～9月)		第31期 (10～3月)	
	実施回数	延べ参加者数	実施回数	延べ参加者数
平部町公民館(鳴海学区)	3回	67人	11回	207人
相原コミュニティセンター	3回	58人	11回	183人
旭出コミュニティセンター	3回	59人	11回	220人
滝ノ水コミュニティセンター	3回	69人	10回	211人
鳴海住宅集会所(浦里学区)	2回	37人	10回	197人
緑コミュニティセンター	3回	51人	10回	132人
鳴海東部コミュニティセンター	3回	51人	9回	150人
熊の前コミュニティセンター	3回	65人	9回	167人
東丘コミュニティセンター	3回	47人	10回	146人

緑区在宅サービスセンター (鳴子学区)	2回	42人	10回	189人
古鳴海公会堂(長根台学区)	3回	55人	10回	172人
戸笠コミュニティセンター	2回	44人	10回	191人
有松コミュニティセンター	3回	62人	9回	177人
桶狭間公民館	2回	36人	10回	182人
大高地域コミュニティセンター	3回	48人	11回	111人
黒石コミュニティセンター	2回	41人	9回	168人
合 計	43回	832人	160回	2,803人

<内容>

○区内16か所の会場で、それぞれの参加者特性に応じ多様なプログラムを実施

《会場実施期間》

健康体操（スクエアステップ、シナプソロジー、コグニサイズ）、創作体操（タオル体操等）、頭の体操（計算遊び、クイズ等）、クイズ、室内ゲーム、ボッチャ、講座（いきいき支援センターの話、栄養、ヨガ、食育）、ミニ講座、音楽療法、ハンドベル、創作活動（切り紙、折り紙、干支の置物づくりなど）、計測（身長体重、握力、片足立ち）など

《会場実施中止期間》

自宅でできる取り組みを郵送にて配布

（体操、脳トレプリント、創作活動、料理レシピなど）

自主活動情報の提供

（はつらつ考案の企画や地域のイベント情報など）

○はつらつクラブ交流会

第30・31期交流会はコロナウイルス感染拡大の影響で中止

(6) 緑福社会館の管理・運営

事 項	内 容			
緑福社会館の 管理・運営	◆会館入場者数	5,008人		
	◆実施事業			
	生活相談	実施回数	12回	延べ相談者数 14人
	教養趣味講座（年間8連続講座、各種単発講座）	実施回数	236回	延べ受講者数 2,706人
	認知症予防教室（年間）	実施回数	62回	延べ参加者数 434人
	認知症予防リーダー養成講座	実施回数	6回	延べ参加者数 45人
	認知症予防リーダーフォローアップ事業	実施回数	2回	延べ参加者数 143人
	認知症予防リーダー高齢者サロン等派遣	実施回数	3回	延べ派遣人数 6人

(7) 地域支えあい事業（名古屋市地域力の再生による生活支援推進事業）

事 項	開催場所	開催回数	内 容
地域支えあい 活動連絡会議	なるこ集会所 (鳴子・長根台 学区)	1回	参加者17人 (区政協力委員会、民生委員児童委員協議会、 保健環境委員会、区役所、鳴子ボランティア、 いきいき支援センター、社協) ・令和3年度事業報告 ・今年度の土曜サロン鳴子の取り組み ・今後の課題 など
	戸笠コミセン	1回	参加者16人 (区政協力委員会、民生委員児童委員協議会、 保健センター、ボランティア、いきいき支援セ ンター、社協) ・令和3年度事業報告 ・今年度のカフェ戸笠の取り組み ・コロナ禍における活動の工夫、検討 ・今後の課題 など
	平子コミセン	12回	参加者34人 (区政協力委員会、民生委員児童委員協議会、 ボランティア、いきいき支援センター、社協) ・令和3年度事業報告 ・今年度の活動について ・今後の課題 など
	黒石コミセン	11回	参加者11人 (区政協力委員会、ボランティア、いきいき支 援センター、社協) ・今月の活動報告 ・活動の周知について など
鳴子学区・長 根台学区相談 窓口 土曜サロン鳴 子(サロン付 きボランティ アセンター)	なるこ集会所	H26.10～	○毎週土曜日(毎月の最終週は休み) 9時30分～11時30分 ・コーヒー(お菓子つき50円)を飲みながら 交流し、困り事相談を受けてボランティアの できる範囲で解決する。解決が難しい相談は 地域の組織などと連携し、困り事相談の解決 を図る。 ◆相談・ニード内容 ・新聞紙の回収、外出支援、話し相手、小修繕、 買物支援など

事 項	開催場所	開催日	内容
戸笠学区 カフェ戸笠 (サロン付き ボランティア センター)	戸笠コミセン	H26. 10～	<p>○毎月2回水曜日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーヒーを飲みながら交流し、困り事相談を受けてボランティアのできる範囲で解決する。解決が難しい相談は地域の組織などと連携し、困り事相談の解決を図る。 ・新型コロナウイルス感染防止対策のため、会場付近の散策などを実施 <p>◆相談・ニード内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不用品処分のお手伝い、家具の小修繕、側溝掃除、ゴミ出しなど
平子学区 地域支えあい 相談窓口	平子コミセン	H28. 12～	<p>○毎週火曜日～土曜日 13時～16時(コミセン開館日による)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミセン事務室にて相談窓口を開設。困り事相談を受けてボランティアのできる範囲で解決する。解決が難しい相談は地域の組織などと連携し、困り事相談の解決を図る <p>◆相談・ニード内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庭木の剪定、ゴミ出し、ごみ屋敷の片付け、関係機関への橋渡しなど
黒石学区 地域支えあい 相談窓口	黒石コミセン	H31. 3～	<p>○毎週月曜日～土曜日 9時半～12時半 13時半～17時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミセン事務室にて相談窓口を開設。困り事相談を受けてボランティアのできる範囲で解決する。解決が難しい相談は地域の組織などと連携し、困り事相談の解決を図る <p>◆相談・ニード内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庭木の剪定、照明器具交換、関係機関への橋渡しなど

(8) その他

事 項	時 期	内 容
寝具クリーニングサービス事業	10～12月	区内70歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象とした寝具クリーニングサービスの実施 利用者数 437人
緑区障害者と区民のつどい事務局	—	緑区区民まつり中止に伴い、未実施 (連絡会議のみ実施)
車いす貸出	通 年	短期間の車いす無料貸出 利用件数 190件
車いすリフト付乗用車貸出	通 年	車いすのまま乗り降りができる乗用車の無料貸出 利用件数 47件
ビデオ・フィルムライブラリー設置	通 年	ボランティアや在宅介護の方法等、福祉に関するビデオを地域・団体等へ無料で貸出
音訳事業	通 年	広報なごや緑区版・みどりのふくしの音訳版を作成し、希望者に配布 協力 音訳ボランティアみどり
点訳事業	通 年	広報なごや緑区版の点訳版を作成し、希望者に配布 協力 点訳ポチの会

4 助成事業

(1) 赤い羽根共同募金配分金助成事業 (団体 2, 524, 310円)

分 野	助成団体数	助 成 先
地域福祉一般	12団体	緑区更生保護女性会、緑区保護司会、ボラネットみどり、名古屋みどり災害ボランティアネットワーク、家具転倒防止ボラ緑、大将ヶ根ざわざわ森クラブ、緑アレルギーの会、緑学区地域福祉推進協議会、NPO 法人かたひらかたろう、名古屋市民生委員児童委員連盟 緑区支部、緑学区連絡協議会、緑区地域女性団体連絡協議会
高齢者福祉	2団体	緑区老人クラブ連合会、徳重学区福祉推進協議会
児童青少年福祉	11団体	緑区地域子ども会育成連絡協議会、子どもが育つ地域のつながりづくり事業実行委員会、みどり子育て応援団、おはなしの会てんとう虫、すくすく、NPO法人おひさま保育園、自主保育グループあおぞら、自主保育グループももやま、社会福祉法人 児童養護施設那爛陀学苑、緑区学童保育連絡協議会、緑区福祉ふれあい協議会たちばなボランティア
障害者福祉	4団体	緑区手をつなぐ育成会、NPO法人風の会、ワークセンターメイプル、緑区障害者と区民のつどい実行委員会

(2) 「ははの箱」助成事業（助成金額合計 1,027,097円）

助成団体数	助成先
23団体	名古屋みどり災害ボランティアネットワーク、みどりおもちゃ図書館、おはなしの会てんとう虫、特定非営利法人グリーンハートワークセンターメープル、名古屋市高年大学緑鯉城会、NPO 法人かたひらかたろう、みどり子育て応援団、シニアクラブ緑寿会、NPO 法人風の会、おひさま保育園、緑学区ボランティア光風、すくすく、名和会（旧絆会）、わくわく健康体操広場、自主保育グループあおぞら、社会福祉法人中央有鄰学院乳児院ほだか、たまり場みどり、りさ Park、おさがり交換会わらしべ、緑区福祉増進ふれあい協議会たちばなボランティア、ゆりの会、緑区生涯創年・生涯現役推進会、みなみ福祉座

(3) その他の助成事業

対象団体	主な福祉事業
各学区区政協力委員会等	学区敬老関連事業 学区における広報活動
名古屋市民生委員児童委員連盟緑区支部	民生委員児童委員の地域福祉活動事業

5 貸付事業・援護事業

事項	時期	内容	協力団体等
生活福祉資金貸付事業	通年	愛知県社会福祉協議会による低所得者世帯、高齢者世帯等への生活資金等の貸付事業の相談業務 相談件数 391件 貸付決定件数 9件 (内訳) 総合支援資金 0件 福祉資金 5件 緊急小口資金 1件 教育支援資金 3件 臨時特例つなぎ資金 0件 不動産担保型生活資金 0件	生活福祉資金貸付事業
	通年	新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業などにより生計の維持が困難となった世帯向けへの特例貸付を実施 相談件数 3,180件 貸付決定件数 1,247件 (内訳) 緊急小口資金 494件 総合支援資金 753件	
名古屋市緊急小口資金貸付事業償還業務	通年	令和3年度中の償還完了件数 0件 名古屋市社会福祉協議会による処理(不能欠損処分)件数 0件 次年度繰越未償還件数 3件	
緊急援護事業	通年	要援護者への旅費・食事費等の貸付及び支給件数 280件	区役所区民福祉部

6 寄付金品の受入れ（寄付金額合計 6, 888, 132円）

区分	寄付者名（敬称略）
個人	花井仁、小林、山田久美子、大羽教由、北見知世、半田鑛司、米増鉦子、加納稔、渡邊洋乃、真木芳子、匿名17人
団体	緑鯉城会、緑区地域女性団体連絡協議会、太子学区ウォーキング&ランクラブ、緑区歯科医師会、匿名4件
法人	ユニー(株)ピアゴラ：フーズコア徳重店、ユニー(株)アピタ緑店、ユニー(株)アピタ鳴海店、ユニー(株)ピアゴ清水山店、株式会社ケイテック、尾藤電機

7 災害への取組み（区役所・みどり災害ボランティアネットワークとの協働）

事項	時期	開催場所	内容
災害ボランティアセンター開設・運営訓練	R3. 11. 28	緑区在宅サービスセンター	災害発生を想定した災害ボランティアセンターの開設・運営訓練
総合水防訓練	R3. 5. 30 →中止	鳴子小学校	災害ボランティアセンターの啓発、防災グッズ展示
宿泊型防災訓練	R3. 9. 25 →中止	熊の前小学校	災害ボランティアセンターの啓発、防災グッズ展示、救護班要援護者支援訓練
総合防災訓練	R3. 9. 5 →中止	片平小学校	災害ボランティアセンターの立ち上げ・運営訓練、要配慮者支援訓練、物資仕分け・配給訓練、防災用品の展示・説明
緑区防災フェスタ	R3. 12. 4	緑区役所講堂ほか	災害ボランティアセンターの啓発、災害ボランティア活動用資機材の紹介、災害時に役立つ防災グッズ紹介、車いす乗車・誘導体験

8 緑区在宅サービスセンターの運営

事項	内容
研修室等の貸出	区内で活動するボランティア・地域団体などへ研修室などを貸出 延べ利用団体数：117団体 延べ利用者数：737人 (利用団体数・利用者数には印刷機などのみの利用の数も含む) ※緊急事態宣言・まん延防止等重点措置・厳重警戒措置を受け、令和3年4月20日～10月17日・1月21日～3月31日の期間は貸し出しを中止。上記以外の期間は定員を半分に定めて貸し出しを実施。

9 介護保険事業等への協力（社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会の事業）

事項	内容
居宅介護支援事業	介護保険における在宅サービスの利用にあたっての介護サービス計画（ケアプラン）の作成等 令和3年度実績：2, 988件
なごやかヘルプ事業	要援護高齢者や障がい者等に対するホームヘルパーの派遣等 令和3年度実績 2, 711件 26, 359時間 (内訳) 介護保険 1, 842件 15, 399時間 総合支援法等 869件 10, 960時間

10 緑区北部いきいき支援センターへの協力（社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会の事業）

事 項	内 容						
介護予防の推進	<p>介護予防給付利用者に対する介護予防サービスの調整等 （福祉用具、通所リハビリ、訪問看護、短期施設入所等を含む利用者） 令和3年度実績： 9,793件（直営：1,970件 委託：7,823件）</p> <p>第1号介護予防給付利用者に対する介護予防サービスの調整等 （訪問介護、通所介護、配食サービスのみの利用者） 令和3年度実績： 6,237件（直営：1,911件 委託：4,326件）</p>						
高齢者見守り支援事業の実施	<p>孤立しがちな高齢者に対して地域におけるネットワークの構築支援や関係機関との連絡調整を実施。 ネットワーク構築件数：27件</p> <p>対象者の安否確認や不安感・孤立感の解消、生活課題の発見を行うための電話相談（いきいきコール）の実施。 対象者数：11人 実施回数：延べ360回</p>						
認知症初期集中支援チームによる支援	<p>医療機関への受診や介護サービスの利用ができていない認知症の方を対象に医療へのつなぎやサービス利用調整を行うほか、介護家族への助言などを行う。 令和3年度実績：支援対象者数20名、支援終了者数13名</p>						
「地域包括ケア推進会議」の開催	<p>緑区内における高齢者の保健・医療・福祉に関係する団体が連携を図り高齢者支援について協議する会議を緑区役所、徳重支所、緑保健センター、緑区南部いきいき支援センター、緑区社会福祉協議会と共同で開催。2部会体制の中で、認知症専門部会を担当し他の部会へも参加協力した。</p> <p>委員構成：緑区医師会、緑区歯科医師会、緑区薬剤師会、県柔道整復師会、民生委員児童委員連盟緑区支部、緑区老人クラブ連合会、指定居宅介護支援事業者、介護保険事業者、NPO法人、ボランティア団体、緑保健センター、緑区役所、緑区社会福祉協議会、いきいき支援センター（計20名）</p> <table border="1" data-bbox="459 1473 1378 1839"> <thead> <tr> <th data-bbox="459 1473 627 1525">開催日</th> <th data-bbox="627 1473 1378 1525">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="459 1525 627 1682">R3.7.2 対面開催</td> <td data-bbox="627 1525 1378 1682"> <p>会長代理規程について、令和3年度 推進体制・事業計画・予算について、各部会等の進捗状況について、緑区地域包括ケア推進プラン2019の中間評価について、令和3年度の普及啓発品について 等</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="459 1682 627 1839">R4.3.7 オンライン開催</td> <td data-bbox="627 1682 1378 1839"> <p>令和3年度 事業報告・決算（案）について、緑区地域包括ケア推進プラン2019の中間評価（案）について、令和4年度 推進体制（案）について、令和4年度 事業計画・予算（案）について 等</p> </td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 地域包括ケア推進会議の部会： 地域支援ネットワーク部会 認知症専門部会</p>	開催日	内 容	R3.7.2 対面開催	<p>会長代理規程について、令和3年度 推進体制・事業計画・予算について、各部会等の進捗状況について、緑区地域包括ケア推進プラン2019の中間評価について、令和3年度の普及啓発品について 等</p>	R4.3.7 オンライン開催	<p>令和3年度 事業報告・決算（案）について、緑区地域包括ケア推進プラン2019の中間評価（案）について、令和4年度 推進体制（案）について、令和4年度 事業計画・予算（案）について 等</p>
開催日	内 容						
R3.7.2 対面開催	<p>会長代理規程について、令和3年度 推進体制・事業計画・予算について、各部会等の進捗状況について、緑区地域包括ケア推進プラン2019の中間評価について、令和3年度の普及啓発品について 等</p>						
R4.3.7 オンライン開催	<p>令和3年度 事業報告・決算（案）について、緑区地域包括ケア推進プラン2019の中間評価（案）について、令和4年度 推進体制（案）について、令和4年度 事業計画・予算（案）について 等</p>						

事 項	内 容										
<p>「地域包括ケア推進会議」の開催</p>	<p><介護予防推進検討会への参加> 緑保健センターが中心となり、緑区役所・区社会福祉協議会・南北いきいき支援センターの職員が、以下の内容で年間4回の会議に参加した。</p> <p>1、緑区地域包括ケア推進プラン2019を指針とした取り組みの実践 ①介護予防リーフレット「集わなくてもできる介護予防」の増刷 ②「きらきらマン体操」のDVD作成と貸出、手ぬぐい配布による普及啓発 ③男性の居場所、担い手づくりについての協議</p> <p>2、地域データの蓄積と共有 地域状況の見える化をはかる「情報基本シート」について、滝ノ水学区と大高北学区を作成し、地域情報と課題を参加メンバーで共有。</p> <p>3、分析結果を地域に還元するための方策検討 学区との意見交換会を、11月17日に大高北学区において、また、11月18日に滝ノ水学区において開催し、地域の方と情報共有を図った。</p> <p><緑区介護フェアの開催支援> 従前、広く区民に対して福祉や介護サービス等の啓発を行うため、緑区介護事業所連絡会の企画する緑区介護フェアの開催を支援していたが、令和3年度も緑区介護事業所連絡会のすべての事業が中止になったため、緑区介護フェアは開催されなかった。また、令和4年度についても中止が決定している。</p>										
<p>「地域包括ケア推進会議 認知症専門部会」の活動</p>	<p>認知症の人が地域で安心して暮らすための取り組み等を協議する部会であり、緑区南部いきいき支援センターと共同で開催した。</p> <p>委員構成：緑区医師会、民生委員児童委員連盟緑区支部、県柔道整復師会、指定居宅介護支援事業者、介護保険事業者、NPO 法人、認知症の方の家族、認知症サポーター、緑区社会福祉協議会、いきいき支援センター、緑福社会館 (計13名)</p> <table border="1" data-bbox="448 1256 1378 1928"> <thead> <tr> <th data-bbox="448 1256 619 1294">開催日</th> <th data-bbox="619 1256 1378 1294">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="448 1294 619 1451">R3. 5. 25 書面開催</td> <td data-bbox="619 1294 1378 1451">ケアパスについて、認知症の方にやさしい店の進捗状況について、認知症カフェについて、認知症初期集中支援チームの活動について、認知症家族教室の事業実施報告について、第1回緑区地域包括ケア推進会議 提出資料(案)について 等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1451 619 1581">R3. 8. 31 オンライン開催</td> <td data-bbox="619 1451 1378 1581">ケアパスについて、認知症の方にやさしい店の進捗状況について、認知症カフェについて、認知症初期集中支援チームの活動について、認知症専門部会の事業について 等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1581 619 1733">R3. 10. 26 対面開催</td> <td data-bbox="619 1581 1378 1733">ケアパスについて、認知症の方にやさしい店の進捗状況について、認知症カフェについて、認知症初期集中支援チームの活動について、認知症家族教室の事業実施報告について、緑区地域包括ケア推進プラン2019の中間評価について 等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1733 619 1928">R4. 1. 25 オンライン開催</td> <td data-bbox="619 1733 1378 1928">ケアパスについて、認知症の方にやさしい店の進捗状況について、認知症カフェについて、認知症初期集中支援チームの活動について、令和3年度事業報告(案)について、令和4年度事業計画(案)について、緑区地域包括ケア推進プラン2019の中間評価について 等</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	内 容	R3. 5. 25 書面開催	ケアパスについて、認知症の方にやさしい店の進捗状況について、認知症カフェについて、認知症初期集中支援チームの活動について、認知症家族教室の事業実施報告について、第1回緑区地域包括ケア推進会議 提出資料(案)について 等	R3. 8. 31 オンライン開催	ケアパスについて、認知症の方にやさしい店の進捗状況について、認知症カフェについて、認知症初期集中支援チームの活動について、認知症専門部会の事業について 等	R3. 10. 26 対面開催	ケアパスについて、認知症の方にやさしい店の進捗状況について、認知症カフェについて、認知症初期集中支援チームの活動について、認知症家族教室の事業実施報告について、緑区地域包括ケア推進プラン2019の中間評価について 等	R4. 1. 25 オンライン開催	ケアパスについて、認知症の方にやさしい店の進捗状況について、認知症カフェについて、認知症初期集中支援チームの活動について、令和3年度事業報告(案)について、令和4年度事業計画(案)について、緑区地域包括ケア推進プラン2019の中間評価について 等
開催日	内 容										
R3. 5. 25 書面開催	ケアパスについて、認知症の方にやさしい店の進捗状況について、認知症カフェについて、認知症初期集中支援チームの活動について、認知症家族教室の事業実施報告について、第1回緑区地域包括ケア推進会議 提出資料(案)について 等										
R3. 8. 31 オンライン開催	ケアパスについて、認知症の方にやさしい店の進捗状況について、認知症カフェについて、認知症初期集中支援チームの活動について、認知症専門部会の事業について 等										
R3. 10. 26 対面開催	ケアパスについて、認知症の方にやさしい店の進捗状況について、認知症カフェについて、認知症初期集中支援チームの活動について、認知症家族教室の事業実施報告について、緑区地域包括ケア推進プラン2019の中間評価について 等										
R4. 1. 25 オンライン開催	ケアパスについて、認知症の方にやさしい店の進捗状況について、認知症カフェについて、認知症初期集中支援チームの活動について、令和3年度事業報告(案)について、令和4年度事業計画(案)について、緑区地域包括ケア推進プラン2019の中間評価について 等										

事 項	内 容
「地域包括ケア 推進会議 認知 症専門部会」の活 動	<p><認知症啓発イベント「認知症ってなあに?2021」> 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和3年度も従来の講演会の開催ではなく、商業施設でのパネル展示、資料配布等の開催とした。</p> <p>1、日 時 令和3年11月30日 13:30~15:30 2、会 場 イオンモール大高 3、内 容 ○脳活体験 ○健康測定（脳年齢測定・骨密度測定・握力測定） ○認知症に関するパネル展示及びクイズコーナー ○出張いきいき相談室コーナー ○パンフレット等の配架 ○ひとり歩き（はいかゝい）高齢者おかえり支援事業の周知 ○認知症カフェのPR 他</p> <p>4、来場者数 74名</p> <p><ひとり歩き（はいかゝい）高齢者おかえり支援事業の周知> 新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たないため、令和3年度は模擬訓練は行わず、「認知症ってなあに?2021」のイベントにおいて事業周知を行ったほか、区民に広く配布されるフリーペーパーに事業をPRする広告を掲載し、周知、普及啓発に努めた。</p> <p>【フリーペーパーへの広告掲載】</p> <p>1、掲載媒体 名古屋フリモ 緑区版 令和4年2月号 2、内 容 ひとり歩き（はいかゝい）高齢者おかえり支援事業のPR広告 3、発行部数 81,200部</p> <p><劇団オレンジリング> 1、内 容：平成25年に発足させた寸劇を用いて認知症の啓発を行う「劇団オレンジリング」の活動支援 2、活 動：公演3回(11月：1回、1月：2回)、定例会2回 3、劇団員：10名</p> <p><専門職向け研修会> 1、日 時 令和3年7月20日 2、会 場 Zoom オンライン+南部いきいき支援センター 3、内 容 講義『高齢ドライバーの交通事故と運転免許証返納について』 講師：岸田 和成 氏（愛知県緑警察署交通課） 4、参加者 20名</p> <p><認知症ケアパス概要版の改訂と社会資源版の作成> 認知症専門部会での会議及び書面にて開催した認知症ケアパスワーキング会議において、認知症ケアパスの修正・作成や配布先についての議論の場を持ち、その結果を受け、ケアパス社会資源版を更新し、より多くの方が認知症についての理解を深めてもらえるようにした。</p> <p>作成部数 概要版2,000部、社会資源版8,000部</p>

事 項	内 容										
<p>「地域包括ケア推進会議 認知症専門部会」の活動</p>	<p><認知症の方にやさしい店の啓発> 認知症地域専門員が直接店舗等に出向いてやさしい店の制度説明を行うとともに、登録への勧奨を行った。また、地域包括ケア認知症専門部会のホームページに情報を掲載したり、イベント等で紹介パネルを使用して周知を行うなど、幅広い人に取組みを知ってもらうよう努め、北部圏域は66か所の登録となった。</p> <p>令和4年3月末現在 北部圏域66店 南部圏域90店 合計156店</p> <p><認知症カフェの拡充> 運営者連絡会の開催については、カフェを実施した事業所における感染症対策や、今後の見通し等について情報共有を行った。その中で、新型コロナウイルス感染症の影響により、カフェが開催できない状態が続いても、認知症カフェの存在はPRすべきとの意見から、「認知症ってなあに？2021」のイベントにおいてポスター、ちらしにより周知を行った。また、研修会は感染症予防対策を徹底することで開催した。</p> <p>① 認知症カフェ運営者連絡会 1、カフェの数 22か所 2、回数 3回（6月書面、10月と3月は会場+オンライン） 3、会場 緑区在宅サービスセンター、オンライン配信</p> <p>② 認知症カフェ研修会 1、日時 令和4年3月11日 2、会場 緑区在宅サービスセンター 3、内容 講義「コロナ禍における認知症カフェのあり方について」 講師 杉本 一美 氏（市認知症相談支援センター） 4、参加者 12名</p>										
<p>「地域包括ケア推進会議 地域支援ネットワーク部会」の活動</p>	<p>高齢者の孤立を生まない地域社会づくりを目指し、高齢者が安心して住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、地域の中のネットワークづくりについて協議することを目的とした部会。</p> <p>委員構成：民生委員児童委員連盟緑区支部、緑区老人クラブ連合会、指定居宅介護支援事業者、介護保険事業者、ボランティア団体、緑区役所、緑区区政協力委員協議会、緑区保健環境委員会、緑警察署、緑消防署、名古屋市新聞販売店見守り協力店、名古屋市住宅供給公社南部事務所、緑区社会福祉協議会</p> <table border="1" data-bbox="448 1574 1391 2033"> <thead> <tr> <th data-bbox="448 1574 628 1615">開催日</th> <th data-bbox="628 1574 1391 1615">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="448 1615 628 1688">R3. 6. 28 対面開催</td> <td data-bbox="628 1615 1391 1688">令和3年度部会事業計画について、地域包括ケアDVDの活用について、各分野からの課題・情報提供などの意見交換</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1688 628 1805">R3. 8. 12 対面開催</td> <td data-bbox="628 1688 1391 1805">「緑区あんしんカード」高齢者のみ世帯への配布(案)について、「緑区地域包括ケア推進プラン 2019」中間評価(案)について、各分野からの課題・情報提供などの意見交換</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1805 628 1921">R3. 12. 16 対面開催</td> <td data-bbox="628 1805 1391 1921">区民向け「地域包括ケアシステム」DVDの活用結果について、「緑区地域包括ケア推進プラン 2019」中間評価(素案)について、各分野からの課題・情報提供などの意見交換</td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1921 628 2033">R4. 2. 8 対面開催</td> <td data-bbox="628 1921 1391 2033">令和3年度事業実施報告書(案)について、令和4年度事業計画書(案)について、各分野からの課題・情報提供などの情報提供、高齢者見守り協力事業者について</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	内容	R3. 6. 28 対面開催	令和3年度部会事業計画について、地域包括ケアDVDの活用について、各分野からの課題・情報提供などの意見交換	R3. 8. 12 対面開催	「緑区あんしんカード」高齢者のみ世帯への配布(案)について、「緑区地域包括ケア推進プラン 2019」中間評価(案)について、各分野からの課題・情報提供などの意見交換	R3. 12. 16 対面開催	区民向け「地域包括ケアシステム」DVDの活用結果について、「緑区地域包括ケア推進プラン 2019」中間評価(素案)について、各分野からの課題・情報提供などの意見交換	R4. 2. 8 対面開催	令和3年度事業実施報告書(案)について、令和4年度事業計画書(案)について、各分野からの課題・情報提供などの情報提供、高齢者見守り協力事業者について
開催日	内容										
R3. 6. 28 対面開催	令和3年度部会事業計画について、地域包括ケアDVDの活用について、各分野からの課題・情報提供などの意見交換										
R3. 8. 12 対面開催	「緑区あんしんカード」高齢者のみ世帯への配布(案)について、「緑区地域包括ケア推進プラン 2019」中間評価(案)について、各分野からの課題・情報提供などの意見交換										
R3. 12. 16 対面開催	区民向け「地域包括ケアシステム」DVDの活用結果について、「緑区地域包括ケア推進プラン 2019」中間評価(素案)について、各分野からの課題・情報提供などの意見交換										
R4. 2. 8 対面開催	令和3年度事業実施報告書(案)について、令和4年度事業計画書(案)について、各分野からの課題・情報提供などの情報提供、高齢者見守り協力事業者について										

事 項	内 容
「地域包括ケア推進会議 地域支援ネットワーク部会」の活動	<p>〈「緑区あんしんカード」の高齢者のみ世帯への配布について〉</p> <p>令和3年度 配布学区 旭出学区・片平学区・浦里学区・緑学区・神の倉学区・太子学区・長根台学区・南陵学区・大高学区・常安学区・熊の前学区</p>
「認知症の人の家族教室」の開催	<p>認知症の人を介護している家族向けに、認知症に関する知識・介護方法などの講話、介護経験者との交流会などを行った。令和3年度後期は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、一部の回を中止した。</p> <p>開催回数 前期5回、後期3回(2回は中止) 参加者数 前期9名(実人数)、後期7名(実人数)</p>
「認知症の人の家族サロン」の開催	<p>認知症の人を介護している家族の方が集まり、日頃の介護の悩みや不安を話し合う交流会を開催した。令和3年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から分室での開催及び拡大版の開催を見送った。</p> <p>開催回数 本センター12回 参加者数 14名(実人数)</p>
「もの忘れ相談医の専門相談」の開催	<p>認知症の症状や治療について、専門医による個別相談を、本センターと分室で交互に実施した。相談後も必要に応じてフォローし、介護サービス利用等の相談支援を行った。令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、一部の回を中止した。</p> <p>1、開催回数：本センター5回、分室2回 2、相談者数：本センター11件15名、分室3件4名</p>
「認知症サポーター養成講座」の開催及び認知症サポーターのフォローアップ	<p>〈認知症サポーター養成講座の開催〉</p> <p>認知症についての正しい知識と対応を学び、認知症の方やその家族の応援者となってもらうための認知症サポーター養成講座を開催した。令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、定期開催は本センターのみで開催し、一部の回を中止した。また、可能な限り出張講座にも対応した。</p> <p>開催回数 15回(定期開催10回、出張開催5回) 参加者数 136名</p> <p>〈認知症サポーターフォローアップ研修〉</p> <p>① 認知症サポーターフォローアップ・認知症の方にやさしい店フォローアップ</p> <p>1、日 時 令和4年2月17日 2、会 場 オンライン配信のみ開催 3、内 容 講義「認知症の原因と治療について」 講師：原田 健次 氏(国立長寿医療研究センター) 講師：杉本 一美 氏(名古屋市認知症相談支援センター)</p> <p>4、参加者 38名</p> <p>② 認知症サポーターのつどい</p> <p>令和4年3月15日に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため延期した。(令和4年4月21日に開催済み)</p>

事 項	内 容
介護支援専門員 に対する支援	<p>緑区内の介護支援専門員のスキルアップやネットワークづくりのための連絡会・研修会を、南部いきいき支援センターと共同で、区、支所、保健センター等関係機関や区内の主任ケアマネジャーの協力を得て実施した。実施にあたっては対面のみならず、オンラインによる方法でも行った。</p> <p>【北部いきいき支援センター担当分】 4回</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、令和3年7月29日 「ケアマネジャーと障害者相談支援専門員の交流会」 (参加者数：オンライン41名) 2、令和3年9月17日 「高齢者虐待の理解と対応」(参加者数：オンライン54名) 3、令和3年10月22日 「介護予防プラン勉強会」<南北合同> (参加者数：オンライン64名) 4、令和3年12月15日 「ケアマネジャーが知っておきたいACP」(主任ケアマネジャー企画) (参加者数：対面19名) <p>また、南部いきいき支援センターの担当で4回開催(うち1回は合同)され、緑区としては7回開催した。</p> <p>【主任ケアマネジャー交流会】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、令和4年1月11日 参加者数：対面18名 <p><医療相談支援事業></p> <p>地域のケアマネジャーを対象に、日頃関わりの多い疾病に対する医療的な知識について緑区医師会派遣の医師から講義を受けたり事例検討会を行った。また、個別の質問相談にも対応した。</p> <p>【北部いきいき支援センター開催分】 3回</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、令和3年7月8日 講義：「パーキンソン病について」(参加者数：19名) 2、令和3年11月5日 講義：「アルツハイマー新薬について」 (参加者数：13名) 3、令和4年3月17日 事例検討「利用者様の気になるあれこれ、先生に聞いてみよう」(参加人数：7名) <p>また、南部いきいき支援センターにおいては5回開催され、緑区としては8回、開催した。</p>
民生委員と介護 支援専門員との 交流会の開催	<p>令和3年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、各学区での会議の一部時間をいただいて開催する形とした。交流会では、学区の民生委員児童委員とその学区にお住まいの利用者を担当する介護支援専門員とが、お互いの役割や連携・情報共有の在り方についての話し合いを行った。</p> <p>【開催状況】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、6月12日 片平学区 (民生委員14名/ケアマネジャー3事業所) 2、7月12日 小坂学区 (民生委員10名/ケアマネジャー2事業所) 3、11月6日 大清水学区 (民生委員8名/いきいき支援センター1名) 4、11月8日 滝ノ水学区 (民生委員11名/ケアマネジャー2事業所) 5、11月16日 戸笠学区 (民生委員9名/ケアマネジャー1事業所) 6、12月11日 神の倉学区 (民生委員11名/ケアマネジャー1事業所) 7、1月8日 徳重学区 (民生委員11名/ケアマネジャー1事業所) <p>※令和2年度に2学区で実施済み。実施済み学区＝北部圏域16学区中9学区</p>
緑区介護事業所 連絡会の支援	<p>緑区介護事業所連絡会の幹事会、役員会の会場を提供し、会議に出席した。連絡会としては令和3年度もすべての事業について中止を決定し、定期総会、研修会や介護フェアは行われなかった。</p>

事 項	内 容
<p>情報提供のための冊子等の作成やインターネットの活用</p>	<p>【最新版として発行した冊子等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民向け情報紙『かえで』（年2回発行） ・ケアマネジャー向け広報紙『グリーングリーン』（年4回発行。2回ずつ南部いきいき支援センターと分担して作成。） ・認知症ケアパス『概要版』、『社会資源版』 ・『自費ベッド一覧』 <p>【変更情報が入った際に、都度反映しながら増刷対応している冊子等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『緑区入所施設一覧』 ・『家事代行サービス事業所一覧』 ・『配食サービス事業者一覧』 ・『介護タクシー一覧』 ・『訪問理美容一覧』 ・『ミニデイ型・運動型通所サービス事業MAP』 ・『デイサービス・デイケア一覧』 <p>【インターネットの活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNSサービス「フェイスブック」を活用し、行事や取組み等を発信した。
<p>介護予防事業の推進及び周知</p>	<p><緑区内北部圏域の医療機関に対する介護予防事業のPR件数></p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問 18 件、資料を郵送 43 件 <p><ココロとカラダを健康に！サロン・ド・カンテッテ></p> <p>介護予防への関心を高めてもらい、サロン化などの自主的な取組みを促すため、鳴子学区にある団地において「サロン・ド・カンテッテ」を開催した。</p> <p>令和3年度は7回、のべ参加者 41 名の開催となった。</p> <p><ミニデイ型・運動型通所サービス事業所連絡会></p> <p>緑区内のミニデイ型・運動型通所サービス事業所対象に、オンラインで「コロナ禍における運動内容や工夫点、新規体験数」について意見交換会を行い、情報共有を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、日 時：令和3年9月28日 2、会 場：オンライン開催 3、参加者数：サービス事業所9か所 9名 <p><介護予防運動教室></p> <p>運動をメインとした介護予防教室を3会場で実施し、のべ 26 名の参加があった。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、2回は中止とした。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、令和3年10月29日 黒石コミュニティセンター 5名 2、令和3年11月9日 旧全並新聞店（片平学区） 7名 3、令和3年12月1日 サンヴィラ野並 14名
<p>福祉講座「知ってトクする老後の暮らし」の開催</p>	<p>「知ってトクする老後の暮らし」として地域住民に役立つ情報を提供するとともに、いきいき支援センター事業を周知するための福祉講座を開催した。</p> <p>◆日時・内容・参加者数・会場</p> <p>○6月29日 「遺言書の書き方と遺産相続」</p> <p>講師：山下 陽子 氏（弁護士）</p> <p>会場：緑区在宅サービスセンター</p>

1 1 赤い羽根共同募金運動への協力（名古屋市緑区共同募金委員会の事業）

区 分		金 額
一般募金	戸別募金	9,088,163円
	法人募金	1,005,780円
	職域募金	151,387円
	学校募金	813,836円
	街頭募金	45,814円
	その他	417,726円
	計	11,522,706円
歳末たすけあい募金		136,034円
合 計		11,658,740円